

## ■編集発行

岐阜県立東濃実業高等学校  
PTA文化広報委員会

## ■責任者

PTA会長 今井 省吾



# 東 実



## コロナ禍の経験

PTA副会長 田口 和人

今年度も半年が過ぎました。昨年度末

から続く新型コロナウイルスの影響により4月・5月は休校、6月からの登校となり貴重な仲間と過ごす時間が減り、生徒の皆さんは大変残念でさみしい思いをしたと思います。

私個人としてもあずさ祭のPTAバザーの中止、球場にプラスバンドを聞きに行けなかったことが残念だと思っています。

ネガティブな事ばかり並べましたが、この半年間を過ごすにあたりオンライン、リモートの普及、自助・共助の大切さを学べたと思います。

これはこれからの時代を生き抜くにあたり、大事なスキル・経験です。成長期の皆さんが今、経験できた事はきっと意味があることになっていくと思います。やさしく強い社会人に育てくると期待しています。

また、寒い季節が始まります。生徒、先生方はもとよりPTA会員、地域の皆様方におかれましても健康で過ごせるよう切に願っております。



## 激変する社会の中で

教頭 相川 長徳

コロナが長期化しており、学校教育の現場でも大きな影響を受けています。本年度はオンライン授業、分散登校の実施、修学旅行見合わせなど異例の対応となりました。部活動においても多くの公式大会や発表の場が消えてなくなりました。10月になり、国や県のガイドラインの内容が一部緩やかになったものの、先の読めない状況が続いています。

一方、企業活動や行政面でも、コロナを機に世の中が大きく変化しようとしています。だからこそ、これから先、生徒たちが力強く生きていくためにどんな力を身に付ける必要が

あるのかを真剣に考えねばなりません。県内の公立高校では間もなく3年生から順にタブレットPCが全員に配布されます。『デジタル庁』新設が検討されている社会情勢下、学校としてICTを活用した主体的・対話的で深い学びを実現すべく努力することが重要だと考えます。先日新聞で、バイトダンスが運営するTikTokを利用したライブコマースが中国の通販業界を激変させたことを目にしました。コロナ禍においてもICT技術を駆使し、意欲的にビジネスを展開する中国社会、見習うべき点は多々あると思います。来年度はいよいよ創立100周年、今後本校が地域のために産業教育をいかにやっていくかが大きなテーマです。

# あずさ祭 (コロナ禍)



## デコマスクコンテスト



1年2組 Cチーム



2年5組 Fチーム



3年1組 Cチーム

## あずさ祭 (コロナ禍) を終えて

体育委員長 多和田 圭太

今年は、コロナウイルスの影響で学校が休校になり、学校再開後も思うように行事ができませんでした。私たちの最終学年の年は、行事が何もできないのではないかと思います。

今回のあずさ祭は、例年通りのトーナメントではなく、そ

れぞれ2試合ずつしかなかったけれど、とても良い思い出になりました。

コロナウイルスの流行を抑え、少しでも早く元通りの学校に戻すため、一人一人が感染予防を意識して学校生活を送ってほしいです。

# 商業科（ビジネス管理科）の取り組み



## 商品開発



コーンパイ



スープパスタ



ミルクティープリン



夏のお花タルト

4月にオープンしたばかりのPerth Cafe様（御嵩町伏見）と起業創造類型3年生がコラボして完成した4つの新メニュー『コーンパイ・スープパスタ・ミルクティープリン・夏のお花タルト』が、8月限定で販売されました。たくさんの方に来ていただき、大好評でした。

## プログラミングスクール

今年度はコンピュータ部を中心に15名がMITAKEプログラミングスクールに参加しました。御嵩町が主催するこのスクールはタイムカプセル株式会社と連携して行われています。代表の相澤様よりIT産業の最新情報を話していただき、プログラミングの必要性を理解することができました。その後はMacBookを利用してiPhoneアプリの作成を行いました。本講座ではXcodeという開発環境を利用してSwiftのプログラム言語を学ぶことができます。講座は全9回行われ、最初は簡単な地図アプリや時計アプリを作成しました。中盤からは企画書の作成方法やアイデア出しのワークショップを受講し、オリジナルのアプリ開発に挑戦します。

学校ではVBA（Visual Basic for Applications）を学んでいますが、初めて学ぶSwiftにも興味関心を持ち、互いに協力してプログラミングを行う姿が見られました。



# 生活文化科の取り組み

外部講師による授業や課題研究の学習を生かした活動を行っています。



### 衣文化類型

パターン講習会で学んだ技術を応用して衣装を製作しています。ウォーキングレッスンでポージングや立ち方を学び、校内でファッションショーを行いました。課題研究では、玉ねぎの皮やドングリの殻で染めた布を使って、マスクやエコバッグの製作に取り組んでいます。



パターン講習会



ウォーキングレッスン



草木染め

### 食文化類型

課題研究では、「eye～笑顔・喜び・楽しむ～」をテーマにパン班・デコレーション班・和菓子班がそれぞれ活動しています。パン班5名が、ものづくりマイスターよりパン作りの基礎を教えていただきました。



パン講習会



パン講習会

### 福祉看護類型

認知症講習会を行いました。医療現場の生の声や簡単な認知症テストなど実践を交えて丁寧にご指導いただきました。防災研究班が、地域施設で調査を行い、高齢者にあつたマスクを製作し、配付を予定しています。



認知症講習会



マスク製作

### 保育類型

特別講座でウレタンスポンジを使った棒遣い人形の作り方とその演じ方について学び、今後の地域保育活動に活用します。また、マグネットなどの手作りおもちゃや地域民話の人形劇等のDVDを制作し、地域の施設に配付しました。



特別講座



おもちゃ作り

## コンテストの成果

- 第8回伝統文化裁縫コンテスト 衣服作品部門
- 第8回伝統文化裁縫コンテスト 衣服作品部門
- 第8回伝統文化裁縫コンテスト アイデア作品部門
- 岐阜女子大学第11回手作り絵本コンクール
- 岐阜女子大学第11回手作り絵本コンクール
- 第17回地産地消運動 令和2年度豚肉料理レシピコンクール
- 第21回鶏卵・鶏肉コンクール
- 第21回鶏卵・鶏肉コンクール

- 岐阜女子大学賞
- 岐阜県繊維協会会長賞
- 岐阜女子大学賞
- 優秀賞
- 岐阜女子大学賞
- 入賞
- 入賞
- 入賞

- 3年 郡山 日菜
- 3年 加藤 紗希
- 3年 中江 涼香
- 3年 廣中 咲紀
- 3年 東 優音
- 3年 坪内 千宙
- 2年 青木 愛
- 2年 今井 未唯奈

# 輝かしい部活動の記録

(令和2年6月～9月)

部活動名	大会名	男・女	団体・個人	記録
剣道部	県高校総体	男	団体	出場
		女	団体	ベスト16
弓道部	県高校総体	女	団体	3位
卓球部	県高校総体 学校対抗	女	団体	3位
	地区高校総体 学校対抗	女	団体	優勝
		男	団体	3位
	県高校生卓球大会	女	シングルス	ベスト16 3-4 今井愛彩、3-5 各務静玖
陸上部	県陸上競技選手権大会	女	400m	7位 3-1 牧野姫華
			100mH	7位 2-1 稲熊汐里
			4×400m R	8位 3-1 牧野姫華 2-1 稲熊汐里 2-1 田中亜実 2-1 谷口優奈
	県高校総体	女	100mH	6位 稲熊汐里
			4×100m R	7位 3-1 齋藤優安 3-1 牧野姫華 2-1 稲熊汐里 2-1 田中亜実
バドミントン部	地区高校総体	女	ダブルス	優勝 3-4 田牧美有・2-1 伊藤萌香 2位 3-2 奥村真依・3-6 廣中咲紀 3位 3-1 奥田美穂・3-5 中江涼香
			シングルス	優勝 3-2 奥村真依 2位 3-6 廣中咲紀 3位 3-4 田牧美有
ソフトボール部	県高校総体 (代替大会)	女		3位
バスケットボール部	地区高校総体	女		準優勝
		男		4位
テニス部女子	県高校総体	女	団体	3位
	県ジュニアテニス選手権	女	シングルス	ベスト16 2-6 岩井陽芽
			ダブルス	ベスト16 2-2 岡野紅香乃・2-6 松葉風春 2-6 岩井陽芽・1-2 佐藤柚凜 2-1 羽場杏咲・2-2 松尾虹花
	県高校新人大会	女	団体	3位
ボート部	県高校総体	女	ダブルスカル	2位 3-1 淵上実央・3-1 若原彩希奈
吹奏楽部	第44回全国高校総合文化祭		吹奏楽部門	文化連盟賞